

学校紹介

山口県立柳井高等学校 P T A会長 福光直也

はじめに

本校は明治40年に開校された玖珂郡柳井町立柳井女学校と大正10年に開校された山口県立周東中学校を母体とした、今年で創立116年を迎える伝統校です。新制「柳井高等学校」の誕生は昭和24年であり、柳井高等学校時代から柳井女子高等学校まで使用した校舎を東校舎（通称「女子部」）として普通科・家庭科が併設、旧制柳井中学校から旧柳井高等学校まで使用した校舎を西校舎（通称「男子部」）として普通科が設置されました。創立100周年記念誌「百年のあゆみ」を紐解くと、当時の男女共学は「男女の同席を非としてきた日本の歴史的な慣習からみれば受け入れがたい制度」であり、男子部で授業を受けたいた女生徒12人が西校舎に移ったことは「柳井町民を驚かせるほどの出来事」だったといえます。

現在は普通科各学年4クラス、令和4年度は全校生徒400人でスタートしました。

進路状況

卒業後は多くの生徒が上級学校に進学します。例年、大学に進学する生徒の割合は80%を超え、医療・看護系を中心とした専門学校へ進学する生徒が15%程度、少数ですが公務員を志望し就職する生徒もいます。

進路希望の実現に向け、先生方は日々の授業だけでなく、面接や小論文についても熱心に指導していただいています。特に3年生になると、一人ひとり異なる進路希望に寄り添い、個別に指導していただく姿が多く見られます。

学校生活

本校は、文武両道を表す「右文尚武」（ゆうぶんしょうぶ）の校風を継承することとし、確かな学力と強健な心身の育成を目標に掲げています。

生徒は落ち着いた環境の中、勉学に大変熱心に取り組んでいます。一人一台端末の導入やWi-Fi環境の整備など、本校においてもICT

機器の導入が進み、生徒も積極的に活用しているようで、授業の雰囲気も様変わりしたと感じています。

また、本校の総合的な探究の時間は「湧源」（ゆうげん）と言われています。この言葉は本校の卒業生である数学者の広中平祐氏の教育哲学の一つで「汲み取っても湧いてくる智の泉」という意味をもっています。この言葉のとおり、これからの予測不可能な世の中を乗り切る知恵を身に付けてほしいと願わずにはいません。

学校行事や部活動も盛んで、今年度の文化祭は二日間のうちの一日がサンビームやないで行われ、保護者も観覧することができました。体育祭も3年ぶりに開催され、青空の下、伝統の柳高体操をはじめ、さまざま

な競技に子どもたちが全力で取り組み姿を見ることができました。部活動には約9割の生徒が参加しています。どの部も熱心に活動しており、今年度も軟式野球部をはじめ、



保護者・一般授業公開



体育祭



文化祭

多くの部が上位大会に出場しています。特に、硬式野球部は、1958年（昭和33年）の第40回全国高校野球選手権大会優勝をはじめ、輝かしい歴史と伝統をもっています。偉大な先輩に負けないよう後輩も頑張っており、令和4年度山口県体育大会高校野球競技においては久しぶりにベスト4に進出しました。今年度は創部100周年を迎え、11月に1972年（昭和47年）の第54回全国高校野球選手権大会決勝で敗れた大分県立津久見高等学校を招待し、記念試合を行いました。

本校の特徴として、大多数の生徒が年度当初に「右文尚武」の文字が書かれたTシャツやポロシャツを購入し、部活動等で着用しています。部活動単位で同じ色に揃えたり、自分で好きな色を購入したりするなど、「右文尚武」シャツには愛着が深いようです。放課後はグラウンドに校舎内外にカラフルな「右文尚武」の文字が躍っています。

PTA組織について

保護者の住所から、柳井、柳東、柳北、柳西、柳南等、合わせて15の地区に分け、生徒30人あたり1名の地区委員を選出しています。その後、

会長、副会長（2名）、監査（2名）を選出し、副会長1名（教頭）、顧問1名（校長）を加え、PTA役員としています。

地区委員は、PTA懇談会などの行事を企画する「総務部」、PTA会報の発行・文化的行事の援助を行う「広報部」、学校保健安全委員会への出席・校内美化活動の計画を行う「生徒部」、クラス懇談会・大学入試「たびき」発行を企画する「進路部」に分かれて活動しています。

PTA活動について

今年度もコロナ禍で多くの行事が中止または規模縮小となる中、学校側と協議しながら、可能な限り行事

を実施していくこととしました。

5月14日（土）にはPTA総会を3年ぶりに実施し、多くの保護者が参加しました。総会の後は学年別懇談会や部活動懇談会が行われ、1年間の流れや今後注意すべきこと等について担当の先生からの説明を受けました。

7月2日（土）にはPTA大学進学説明会・3年進路ガイダンスが行われました。県内外22校の大学が参加し、95名の保護者も子どもたちと一緒に大学職員の話に耳を傾けました。合わせて、例年行っていたPTA進路部大学訪問の代替として、大学入学に当たりかかる費用や各種奨学金等について説明する「マネープラン講座」が実施されました。多くの保護者が参加し、「大変参考に

なった」との感想をいただきました。今後も大学訪問の代替として、より多くの人が参加できる保護者向け講座を実施する方向で検討を進めていきます。

10月1日（土）にはPTA美化活動が行われました。年に一度、教職員と保護者が学校の美化活動に取り組む行事であり、今年度は総勢19名が参加しました。校内の花壇を整備し、チューリップの球根を植えました。

10月15日（土）に行われた授業公開では、多くの保護者が子どもたちの様子を見に、学校を訪れました。

おわりに

今年度は昨年度と比較して学校行事も予定通り行われることが多くなり、保護者として参加する機会にも恵まれました。一方、PTAが主体的に活動するにはまだ時間がかかるかもしれません。今までの活動を踏襲するだけでなく、限られた条件下で子どもたちのために何ができるか今一度考え、教職員と力を合わせて学校を盛り上げていきたいと思えます。



PTA総会



PTA美化活動